

新年あけましておめでとうございます。2018年の池田車框の取組みをまとめさせていただきました。本年も技術力の向上に努めまして、少しでも皆様のお役に立てますように精進いたします。

## 1級めっき技能士に2名が合格

毎年チャレンジしているめっき技能検定。2018年は1級めっき技能士に2名が合格！製造部員が11名という小さな会社ですが、1級めっき技能士が5名、2級めっき技能士が2名となりました。今年も4名がめっき技能試験に挑戦する予定です。表面処理の技術力の向上に努め、少数精鋭部隊を目指します。



写真は昨年1級に合格した田中(二人共)です。

## トレーサビリティの強化を実施

池田車框では10年前から検査成績書をデータ化し、共有サーバにて保管しております。2018年6月からは作業指示書&作業履歴である製品管理記録表も検査成績書とセットでデータ化し、サーバで保管するようにいたしました。データは永久保存いたします。

年度別・お客様別のフォルダの中に製品管理記録表の管理ナンバーと検査成績書発行日にて保管しておりますので、お問い合わせをいただいた際に、営業・営業事務の担当者の各自のパソコンからすぐにお調べすることが可能となりました。ご入用の際は是非お気軽にお声かけください。

## お品物の商品マスター登録数が約17,000点となりました

お陰様で生産システムへ登録している商品マスターの登録数が約17,000点となりました。加工に関することはもちろん、検査・計量・梱包・納品に関する細やかなお約束事などの登録が可能なシステムです。

## RoHS2(10物質)の梱包資材の含有調査がほぼ完了

RoHS規制の禁止物質として追加されたフタル酸エステル類の4物質につきまして、昨年末より梱包資材なども含めた含有調査依頼が増加してきております。めっき材料の調査は完了しておりましたので、急遽めっき設備や梱包資材についても調査を実施しました。まだ調査結果が届いていない数点を除きましては、アスクルなどで調達している梱包資材も含め、ほぼ調査が完了しております。お客様からご依頼がございましたら、是非お気軽にお問合せください。

## チラー冷凍機のリプレイス



昨年の夏も猛暑だった記憶がありますが日本の夏は毎年厳しさを増しております。めっきには例えば銀めっき、錫めっきなどめっき液の温度を20度以下に保たないといけないめっきがあり、寒い冬の間にはチラー冷凍機を最新型にリプレイスしました。

第一工場用と第二工場用の2台を導入し万が一、1台が故障しても残りの1台にて両工場の冷却が可能となりました。ちなみに大田区ものづくり工場立地助成にて費用の一部を助成していただいています。今年の夏がまた過酷な猛暑でもご安心ください。

また、昨年10月に東京を直撃した台風により、第一工場の屋上に設置してあるルーフファンが2台共に故障してしまいましたが、火災保険により最新型へとリプレイスすることができました。今年は災いの少ない一年となりますよう、お祈り申し上げます。

## お問い合わせ

表面処理・めっきに関することお気軽にご相談ください。

営業担当

池田 絵理子(4代目就任予定)、  
谷田部 良、中林 広視

Tel 03-3790-2222